



口腔ケア情報

Brushup Ver.5

歯みがき剤

研磨剤が入っているものは歯の表面を傷つけやすいので避けたほうが無難です。

歯みがき剤は誤って飲んでも少量なら害にはなりません、細菌も一緒に飲み込んでしまうので気を付けましょう。

誤って飲まないようにする対策として泡をたてないように磨きます。汚れはブラッシングで取り除くことができるので、歯みがき剤はつけなくてもかまいません。



歯ブラシ

高齢者に適しているのは、毛が柔らかめ、ブラシの部分は2cm幅程度のものがおすすめです。柄はやや太めで真っ直ぐなものが持ちやすいです。

アクール若狭 口腔ケアチーム

2016.10.26